



平成19年8月2日

各 位

東京都千代田区平河町一丁目4番12号
株式会社ベルパーク
代表取締役社長 西川 猛
(JASDAQコード番号: 9441)
問合せ先
執行役員管理本部長 石川 洋
TEL 03-3288-5211

平成19年12月期中間期及び通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年4月10日付当社「平成19年12月期中間期及び通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました平成19年12月期中間期及び通期（連結・単独）業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成19年12月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	14,200	1,050	520
今回修正 (B)	15,000	1,250	600
増減額 (B-A)	800	200	80
増減率	5.6%	19.0%	15.4%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期中間)	11,610	363	194

(2) 修正理由

移動体通信機器販売事業において、当社が専売として取り扱うソフトバンクモバイルからの多機種にわたる携帯端末の発売やWホワイトプランの導入等、並びに当社の販売促進活動により、当中間期の携帯電話新規販売数は計画比約7%の増加となりました。さらに、新規販売及び機種変更の市場における1台当たり販売価格も計画比約5%の増加となりました。この結果、売上高は800百万円、経常利益は200百万円、中間純利益は80百万円それぞれ増加する見込みであります。

(3) 通期（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	28,800	1,700	830
今回修正 (B)	30,300	2,100	1,020
増減額 (B-A)	1,500	400	190
増減率	5.2%	23.5%	22.9%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期)	24,356	1,087	557

(4) 修正理由

移動体通信機器販売事業において、販売が好調なソフトバンクモバイルが引き続き積極的な販売施策を行うと見込まれること、また当社においてソフトバンクショップの出店を一部当期中に前倒して実施することから、新規販売数を約9%増加する通期計画に修正いたします。この結果、売上高は1,500百万円、経常利益は400百万円、当期純利益は190百万円それぞれ増加する見込みであります。

2. 平成19年12月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期（平成19年1月1日～平成19年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	13,250	1,040	515
今回修正 (B)	14,100	1,240	595
増減額 (B-A)	850	200	80
増減率	6.4%	19.2%	15.5%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期中間)	8,931	238	116

(2) 修正理由

上記1(2)の連結業績予想(中間期)の修正と同様の理由により、売上高は850百万円、経常利益は200百万円、中間純利益は80百万円それぞれ増加する見込みであります。

(3) 通期（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	26,700	1,670	810
今回修正 (B)	28,200	2,070	1,000
増減額 (B-A)	1,500	400	190
増減率	5.6%	24.0%	23.5%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期)	18,572	742	324

(4) 修正理由

上記1(4)連結業績予想(通期)の修正と同様の理由により、売上高は1,500百万円、経常利益は400百万円、当期純利益は190百万円それぞれ増加する見込みであります。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上